



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社
 コード番号 9790 URL <http://www.fukuicompu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 落野 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 生田 晴来 TEL 0776-53-9200
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,068	11.1	1,245	43.6	1,274	44.0	816	50.4
25年3月期第3四半期	5,461	6.6	867	86.0	885	76.9	543	105.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 974百万円 (60.2%) 25年3月期第3四半期 608百万円 (154.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	71.11	—
25年3月期第3四半期	47.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	10,334	7,666	74.2
25年3月期	10,166	6,945	68.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 7,666百万円 25年3月期 6,925百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年3月期	—	0.00	—		
26年3月期（予想）				25.00	25.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,888	4.2	1,500	19.9	1,525	18.5	960	20.2	83.57

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	11,500,000株	25年3月期	11,500,000株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	12,102株	25年3月期	11,982株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	11,487,917株	25年3月期3Q	11,488,128株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）における当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高6,068百万円（前年同期比11.1%増）、営業利益1,245百万円（前年同期比43.6%増）、経常利益1,274百万円（前年同期比44.0%増）、四半期純利益816百万円（前年同期比50.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①建築CAD事業

2013年10月施行の「住宅における改正省エネ基準法」の対応を主とした「ARCHITREND Z Ver.9」を10月22日に発売し、自立循環型住宅における“パッシブデザイン”の全国縦断セミナーを実施しました。消費増税前の駆け込み需要による追い風もあり、新規販売・オプション販売とも堅調に推移しました。また、旧システムからのバージョンアップ・保守加入も例年になく伸びを見せております。加えて、“J-BIM推進”を旗印に、大手ゼネコンを中心に販売している「GLOOBE」も、11月に実施したセミナーの影響で、今まで接点が少なかったスーパーゼネコンにおいて実証実験に使用する契約が増加しています。この結果、建築CAD事業の売上高は3,116百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益は493百万円（前年同期比21.1%増）となりました。

②測量土木CAD事業

測量CADソフトウェアについては、上半期に引き続きWindowsXPサポート終了に伴うシステムのバージョンアップ需要が好調に推移しました。また、増加した業務量に対応するための増設・追加需要も好調に推移しました。この結果、主力商品「BLUETREND XA 2014」及び「Mercury-Evoluto 2014」の新規売上、既存売上は共に伸長しました。

土木CADソフトウェアについては、国交省が推進する情報化施工に対応するための三次元設計データ作成プログラムの販売が好調に推移しました。また最新版へのバージョンアップ需要も増加し、主力商品「EX-TREND武蔵2014」の新規売上、既存売上は共に伸長しました。

この結果、測量土木CAD事業の売上高は2,796百万円（前年同期比19.9%増）、営業利益は592百万円（前年同期比104.2%増）となりました。

③ITソリューション事業

報道機関向け出口調査システム「ワンクリックカウンタ」、インターネット宿泊予約システム等により、売上高は155百万円（前年同期比20.1%減）、営業利益は40百万円（前年同期比61.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、10,334百万円となり、前連結会計年度末より167百万円増加しました。主な要因は、投資有価証券の増加及び売上債権の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月21日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,778	3,796
受取手形及び売掛金	1,598	1,482
商品及び製品	17	36
仕掛品	1	20
原材料及び貯蔵品	15	12
繰延税金資産	300	178
その他	190	229
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	5,895	5,749
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,616	1,634
土地	1,122	1,122
その他(純額)	66	67
有形固定資産合計	2,806	2,825
無形固定資産		
のれん	21	13
その他	127	86
無形固定資産合計	148	99
投資その他の資産		
投資有価証券	850	1,186
繰延税金資産	23	57
その他	455	429
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	1,316	1,659
固定資産合計	4,271	4,585
資産合計	10,166	10,334

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36	46
未払法人税等	567	91
前受金	1,270	1,434
賞与引当金	260	114
役員賞与引当金	40	30
その他	976	793
流動負債合計	3,151	2,511
固定負債		
長期未払金	3	3
その他	65	152
固定負債合計	69	156
負債合計	3,221	2,668
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	2,095	2,095
利益剰余金	3,017	3,604
自己株式	△5	△5
株主資本合計	6,739	7,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185	340
その他の包括利益累計額合計	185	340
少数株主持分	20	—
純資産合計	6,945	7,666
負債純資産合計	10,166	10,334

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	5,461	6,068
売上原価	1,141	1,442
売上総利益	4,320	4,625
販売費及び一般管理費	3,453	3,380
営業利益	867	1,245
営業外収益		
受取配当金	7	12
受取手数料	9	7
その他	1	9
営業外収益合計	17	29
経常利益	885	1,274
特別利益		
負ののれん発生益	—	13
特別利益合計	—	13
特別損失		
固定資産売却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	885	1,288
法人税、住民税及び事業税	268	378
法人税等調整額	71	89
法人税等合計	340	468
少数株主損益調整前四半期純利益	544	819
少数株主利益	1	2
四半期純利益	543	816

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	544	819
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63	154
その他の包括利益合計	63	154
四半期包括利益	608	974
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	606	971
少数株主に係る四半期包括利益	1	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	ITソリュ ーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,935	2,331	194	5,461	—	5,461
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,935	2,331	194	5,461	—	5,461
セグメント利益	407	290	105	802	64	867

(注) 1. セグメント利益の調整額64百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	ITソリュ ーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,116	2,796	155	6,068	—	6,068
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,116	2,796	155	6,068	—	6,068
セグメント利益	493	592	40	1,125	120	1,245

(注) 1. セグメント利益の調整額120百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。